



明木公民館だより

《平成25年5月号》

発行・編集/明木公民館 ☎0838-55-0001

5月15日～6月はじめの行事予定

5月16日(木) 10:00～11:30	婦人・姑学級開講 消費者セミナー：「食の安心安全を幅広く考える」 厚生労働省で放射能施設の検査を担当していた木村秀喜教授(下関短期大学)が東日本大震災の後、風評被害も出た「食の安心・安全」について講演
5月21日(火) 10:00～12:00	公民館で楽しく歌おう！笛吹サロン 2階ホールのピアノを活用して、童謡などを歌います。 飛び入り参加大歓迎！
6月2日(日) 9:00～	明木地区総ぐるみ親睦球技大会 ソフトボール：イベント広場・明木小運動場 ソフトバレー：健康増進センター ペタンク：旭マルチメディアセンター・明木小講堂 親睦を深めましょう！

ご協力をお願いします！

イベント広場 使用後はローラーをかけるなどのグラウンド整備をお願いします。

マルチメディアセンター 玄関・各室の電気・エアコンのスイッチの切り忘れにご注意ください。

多目的交流室の調理器具は、使用前の場所へ必ず収めてください。

ありがとうございます！



(左からヤブレガサ、ライラック、ムサシアブミ)

前号の「公民館アンケートの結果」を読んだよと言って、展示の1つにと明木園芸趣味の会の伊藤会長さんが鉢植えを届けてくださいました。館内は、うっとりするようなライラック(リラ)の良い香りに包まれています。



あさひ保育園から、鯉のぼりを拝借しました。青いマゴイは1階ロビーの宙を泳ぎ、ピンクのヒゴイ、黄緑色の子どものコイも元気いっぱい！色とりどりのビニール袋を利用した胴体に園児の手形を貼った鯉のぼりを見た来館者から「よう考えちよってやねえー」と感嘆の声。

4月のあ・れ・こ・れ

【4月10日（水）明寿会総会】



第55回目となる総会が開かれ、24年度事業・決算報告、監査報告があり、25年度事業計画・予算案が承認されました。アトラクションとして、会員による大正琴の演奏や銭太鼓が披露され、会場は終始なごやかで笑顔があふれました。

津守会長は今年度から萩市老人クラブ連合会旭支部の代表に就任されています。

【4月23日（火）萩往還強歩訓練】

昭和54年10月から毎年実施されているこの訓練。今春、山口県警察学校に入校した120人が山口市の天花運動公園から萩城跡までの34kmを踏破しました。元気いっぱいみなさんに敬礼！



公民館ボランティア誕生！

前号で今年度の公民館メンバーと担当業務をお知らせしたところ、「できることがあれば手伝うから、いつでも声をかけて」と申し出がありました。現在、申し出をされた5人の方と協働で「ボランティア講座」の開催を検討しています。

詳細が決まりましたらお知らせしますので、興味のある方は、どうぞご参加ください☆～(*^_^)v

【4月19日（金）秋田民謡とシタール】

秋田民謡の全国大会のほとんどのタイトルを手にし、秋田民謡界のサラブレットと呼ばれる浅野江里子さん（梅若流名取大師範）、浅野晴香（梅若流師範）さん、三味線の浅野鵬修さんを迎え、インド民族楽器シタール演奏の第一人者ヨシダダイキチさんとコントラバスの沢田穰治さんのコラボが明木で実現したこのコンサート。



突き抜けるような歌声と繊細でありながら力強さも感じさせる三味線の音に、どこか懐かしいシタールと低音のコントラバスが相まって圧巻のコンサートでした。



公演終了後の会場は「すごかったね」「やっぱりナマはええね」の声であふれ、関係者に「すばらしい企画をしてくれてありがとう」「また来てね」と笑顔で声をかける人もたくさんおられました。

豪華メンバー5人による何とも贅沢なこの公演は、佐々並地区の「萩往還歌づくりの里推進委員会」が「旭地域の高齢者のために」と企画されたものでした。